

関係者各位

2026年2月14日

該 非 判 定 書

株式会社アートレイ
代表取締役 小森 活美



東京都杉並区高円寺北1-17-5
上野ビル4F
TEL:03-3389-5488

下記製品について、輸出貿易管理令別表第1の第1項から第15項における
判定結果をご連絡いたします。

記

貨物名	カメラリンク 紫外線カメラ
型番	ARTCAM-2020UV-CL
輸出貿易管理令 別表第1 判定項番	10の項(2) 非該当 10の項(4) 非該当
判定資料	項目別対比表 添付

- 本判定書は、最新(令和8年2月14日施行)の改正政省令に基づいて発行されております。
- 輸出貿易管理令別表第2は対象外です。

以上

輸出貿易管理令 別表第1 項目別対比表 (該非判定用)

2026.02.14施行省令等対応		(1 / 3)		貨 物 名：カメラリンク 紫外線カメラ	
別1項番		メーカー名：株式会社アートレイ			
		型及び銘柄：ARTCAM-2020UV-CL			
		注 釈	判 定 欄	記 入 欄	
[省令] 第9条 輸出令別表第1の10の項の 経済産業省令で定める仕様のものは、 次のいずれかに該当するものとする。			該 当 ○ 非該当 × 対象外 -	CMOSセンサを搭載した カメラリンク通信タイプのカメラ	
三 光検出器又はその部分品であつて、次のいずれかに該当するもの		告示貨物 ※ ※ ※	[×]		
イ 宇宙用に設計した固体の光検出器			[-]		
ロ イメージ増強管			[-]		
ハ イメージ増強管又はその部分品			[-]		
ニ 宇宙用に設計していないフォーカルプレーンアレイであつて、 次の（一）及び（二）に該当するもの			[×]		
（一） 次のいずれかに該当するもの			[×]		
1 熱型でないフォーカルプレーンアレイで あつて、 次のいずれかに該当するもの			[×]	数値（ 550 ）	
一 要素素子が900ナノメートル超1,050ナノメートル 以下の波長範囲で最大感度を有するものであつて、 次のいずれかに該当するもの			[×]	数値（ ）	
イ 応答時定数が0.5ナノ秒未満のもの			[-]	数値（ ）	
ロ 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 最大放射感度が10ミリアンペア毎ワットを超えるもの			[-]	数値（ ）	
二 要素素子が1,050ナノメートル超1,200ナノメート ル以下の波長範囲で最大感度を有するものであつて、 次のいずれかに該当するもの			[×]	数値（ 550 ）	
イ 応答時定数が95ナノ秒以下のもの			[-]	数値（ ）	
ロ 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 最大放射感度が10ミリアンペア毎ワットを超えるもの			[-]	数値（ ）	
三 要素素子を二次元に配列したものであつて、 それぞれの要素素子が 1,200ナノメートル超30,000ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもの			[×]	数値（ 550 ）	
四 要素素子を一次元に配列したものであつて、 それぞれの要素素子が1,200ナノメートル超 3,000ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもののうち、 次のいずれかに該当するもの （ゲルマニウムのみを用いた要素素子を有するものであつて、 要素素子の数が32以下のものを除く。）		除外	《-》	数値（ ）	
イ 要素素子の配列方向を基準とする要素素子の縦横比が 3.8未満のもの			[-]	数値（ ）	
ロ 同一要素素子内に時間遅延及び積分機能を有するもの			[-]		
五 要素素子 を一次元に配列したものであつて、 それぞれの要素素子が 3,000ナノメートル超30,000ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもの			[-]	数値（ ）	
六 要素素子が400ナノメートル超900ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するものであつて、 次のイ及びロに該当するもの			[×]	数値（ 550 ）	
イ 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 760ナノメートルを超える波長における最大放射感度が 10ミリアンペア毎ワットを超えるもの			[×]	※電荷増倍を行うように設計及び 改造していないため非該当 数値（ ）	
ロ 要素素子の数が32を超えるもの			[○]	数値（ 4,194,304 ）	
2 要素素子を二次元に配列した赤外線熱型フォーカルプ レーンアレイであつて、それぞれの要素素子がフィルタ ーのない状態において、8,000ナノメートル以上 14,000ナノメートル以下の波長範囲で感度を有するもの			[-]	数値（ ）	

輸出貿易管理令 別表第1 項目別対比表 (該非判定用)

2026.02.14施行省令等対応 (2 / 3)

別1項番	次に掲げる貨物であつて、 経済産業省令で定める仕様のもの 10－（2）光検出器若しくはその冷却器若しくは部分品 又は光検出器を用いた装置 （2及び15の項の中欄に掲げるものを除く。）	注 釈	判 定 欄	記 入 欄
〔省令〕第9条 輸出令別表第1の10の項の 経済産業省令で定める仕様のものは、 次のいずれかに該当するものとする。 三 光検出器又はその部分品であつて、次のいずれかに該当するもの 二 宇宙用に設計していないフォーカルプレーンアレーであつて、 次の（一）及び（二）に該当するもの （一） 次のいずれかに該当するもの （二） 次のいずれかに該当するもの 1 白金シリコンを用いたものであつて、 素子の数が10,000未満のもの 2 イリジウムシリコンを用いたもの 3 アンチモン化インジウム又はセレン化鉛を用いたもの であつて、素子の数が256未満のもの 4 砒化インジウムを用いたもの 5 硫化鉛を用いたもの 6 砒化インジウムガリウムを用いたもの 7 テルル化水銀カドミウムを用いたスキャニングアレー であつて、次のいずれかに該当するもの 一 同一検出素子内に時間遅延及び積分機能を有していない ものであつて、素子の数が30以下のもの 二 同一検出素子内に時間遅延及び積分機能を有するもので あつて、素子の数が2以下のもの 8 テルル化水銀カドミウムを用いたステアリングアレー であつて、素子の数が256未満のもの 9 砒化ガリウム又は砒化アルミニウムガリウムを用いた量子 井戸フォーカルプレーンアレーであつて、 素子の数が256未満のもの 10 熱型フォーカルプレーンアレーであつて、 素子の数が8,000未満のもの 11 要素素子を一次元に配列したものであつて、それぞれのの 要素素子が400ナノメートル超900ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもののうち、 要素素子の数が4,096以下のもの 12 要素素子を二次元に配列したものであつて、それぞれの 要素素子が400ナノメートル超900ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもののうち、 一方向の最大の要素素子の数が4,096以下であり、 かつ、すべての要素素子の数が250,000以下のもの			該 当 ○ 非該当 × 対象外 －	
			〔×〕	
			〔－〕	数値（ ）
			〔－〕	
			〔－〕	数値（ ）
		ひ	〔－〕	
		※砒	〔－〕	
		ひ	〔－〕	
		※砒	〔－〕	
			〔－〕	
			〔－〕	数値（ ）
			〔－〕	数値（ ）
			〔－〕	数値（ ）
		ひ	〔－〕	数値（ ）
		※砒	〔－〕	
			〔－〕	数値（ ）
			〔－〕	数値（ ）
			〔－〕	数値（ ）
			〔×〕	数値（ 550 ）
				数値（ 2,048 ）
				数値（ 4,194,304 ）

輸出貿易管理令 別表第1 項目別対比表 (該非判定用)

$$(3/3)$$

別1項番	次に掲げる貨物であつて、 経済産業省令で定める仕様のもの １０－（２）光検出器若しくはその冷却器若しくは部分品 又は光検出器を用いた装置 （２及び１５の項の中欄に掲げるものを除く。）	注 釈	判 定 欄	記 入 欄
〔省令〕第９条　輸出令別表第１の１０の項の 経済産業省令で定める仕様のものは、 次のいずれかに該当するものとする。			該 当 ○ 非該当 × 対象外 －	
三 光検出器又はその部分品であつて、次のいずれかに該当するもの				
ホ 宇宙用に設計していないフォーカルプレーンアレイであつて、 次のいずれかに該当するもののうち、二に該当するもの以外のもの （一）熱型でないフォーカルプレーンアレイであつて、 次のいずれかに該当するもの	告示貨物	[×		
１ 要素素子が９００ナノメートル超１，０５０ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するものであつて、次のいずれかに該当するもの		[×	数値（	550）
一 応答時定数が０．５ナノ秒未満のもの		[-]	数値（	）
二 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 最大放射感度が１０ミリアンペア毎ワットを超えるもの		[-]	数値（	）
２ 要素素子が１，０５０ナノメートル超１，２００ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するものであつて、 次のいずれかに該当するもの		[×	数値（	550）
一 応答時定数が９５ナノ秒以下のもの		[-]	数値（	）
二 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 最大放射感度が１０ミリアンペア毎ワットを超えるもの		[-]	数値（	）
３ 要素素子を二次元に配列したものであつて、それぞれの要素素子が １，２００ナノメートル超３０，０００ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもの		[×	数値（	550）
４ 要素素子を一次元に配列したものであつて、それぞれの要素素子が １，２００ナノメートル超 ３，０００ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもののうち、次のいずれかに該当するもの （ゲルマニウムのみを用いた要素素子のみを有するものであつて、 要素素子の数が３２以下のものを除く。）	除外	[-]	数値（	）
一 要素素子の配列方向を基準とする 要素素子の縦横比が３．８未満のもの		[-]	数値（	）
二 同一要素素子内に時間遅延及び積分機能の有するもの		[-]	数値（	）
５ 要素素子を一次元に配列したものであつて、それぞれの要素素子が ３，０００ナノメートル超３０，０００ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもの		[-]	数値（	）
６ 要素素子が４００ナノメートル超９００ナノメートル以下の波長範囲で 最大感度を有するものであつて、次の一及び二に該当するもの		[-]	数値（	）
一 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 ７６０ナノメートルを超える波長における最大放射感度が １０ミリアンペア毎ワットを超えるもの		[-]	数値（	）
二 要素素子の数が３２を超えるもの		[-]	数値（	）
（二）要素素子を二次元に配列した赤外線熱型フォーカルプレーンアレイ であつて、それぞれの要素素子がフィルタのない状態において ８，０００ナノメートル以上１４，０００ナノメートル以下の波長範囲で 感度を有するもの		[-]		
七の二 第三号ニ又はホのいずれかに該当するフォーカルプレーンアレイのために 特に設計した読み出し集積回路（民生用の自動車の ために特に設計したものを除く。）	除外	[×	《-》	

作成年月日 2026年2月14日

作成責任者

会社名 株式会社アートレイ

所属・役職 技術部

(フリガナ)

氏名 小川 亮

電話 03 (3389) 5488 (代表)

内線



*告示貨物＝貨物等省令第9条第三号イ、ロ、若しくはホ

※印の項目の判定欄が[○]である場合は、その項目別対比表も作成すること。

